

磨かれた

熟練の技



C&Gシステムズ

藏田 勝之さん

「EX-YBRID」のCAD部門を統括する蔵田勝之さん（41歳）。北九州市の専門学校でコンピューターのプログラミングを学び、1991年にコンピュータエンジニアリング（現C&Gシステムズ）に入社した。以降、20年以上ブログラマーとしてC ADソフトの機能性を高める仕事を携わってきた。

従来、CADソフトはほとんど2次元だったが、現在は3次元が増えている。金型向けはプレス向けとモールド向けがあり、モールド向けは3次元が主流になったが、プレス向けは現在も2次元が主流。伸びる絞るなど複数ある工程を3次元で表示するとデータが重くなり、コンピューターレスポンスが遅くなるためだ。蔵田さんは現在、2次元から3次元へ移行するための改良作業などを手がけている。

金型の高付加価値化に貢献

入社当初から「仕事は楽しいかった」という。会社では新しいことを学べる上に自分がプログラムした製品が世に出で、ユーザーに喜んでもらえるためだ。当然ながら失敗した経験もある。中でもバグ（不良）を発見できずに出荷してしまった時は、他部門の人にも迷惑をかけ、「大変つらい思いをした」そうだ。現在は品質保証の国際規格「ISO9001」を取得、品質に対する取り組みは格段に上がった。

事業内容＝金型用CAD
／CAMソフトなどの開発・販売
所在地＝北九州市八幡西区
社長＝山口修司氏 電話＝093・642・4541
資本金＝5億円 従業員
約200人 設立＝2000年7月

て、高付加価値な金型の生産に貢献したい」と意気込みを語る。

ソフトウエアの開発環境も変化が激しい。常に新しい技術を身に付けないと取り残される。若手のプログラマーには業務時間外にセミナーへの参加や読書などにより、「新しい技術を身に付ける努力をしてほしい」とアドバイスを送る。

コンパクトを極め チタン材を高精度・強力切削

同時5軸制御加工マシン セルフセンタ[®] H15B-5AX

- 主軸サイズNT30、ATCツール15本
 - 幅1,000mm、高さ1,850mmのコンパクト設計
 - 20,000min⁻¹の高速・高剛性スピンドル
 - 横形コラムトラバース方式
加工ラインの自動化にもフレキシブルに対応可能

コストパフォーマンスと生産性を
両立させたRBシリーズの最新鋭機

高速マルチセンタ RB-5M

Table 1. Summary of the main characteristics of the four groups of patients.

Table 1. Summary of the main parameters of the four models.

● テーブル作業面の大きさ(幅)(X×Y)

● 各軸移動量 (mm) (X×Y×Z×W)

Table 1. Summary of the results of the experiments.

新日本工機株式會社

www.snkc.co.jp

本社／大阪市中央区北久宝寺町2-4-1 TEL.(06)6261-3131 東京支社／TEL.(03)3272-0371 名古屋支店／TEL.(052)571-6401 広島出張所／TEL.(082)221-8556